



イスラエルでゼネスト 立ち上がった市民・労働者に連帯を！

9月1日イスラエルで、イスラム組織ハマスとの間で進められている停戦と人質解放をめぐり、政府に対する怒りを表明してゼネストが実施されました。デモの主催者によれば、1日に複数の都市で行われたデモには50万人が参加したと発表しました。人質の家族や支援者の一部は、ネタニヤフ首相が交渉の妥結を妨げているとして批判しています。また、製造・ハイテク業界など多くの経営者団体もゼネストを支持しています。

そして、大規模なデモ活動は2日目に入り、数十万人が参加しました。今回のゼネストは現地時間午後2時半に裁判所の指示を受けて終了しました。

戦争で犠牲になるのは、一般市民・労働者・女性・子どもたちです。国の指導者たちや一部の資本家だけが戦争で私腹を肥やしているのです。これは、イスラエルのみならず、ロシア、ウクライナとそれをバックアップしている国々も同じです。

JR東海労は、このゼネスト・大規模デモに参加した労働者たちに支援・連帯の意思を表明します。一刻も早く戦争を終結するためには、一般市民・労働者たちが国の枠を超えて連帯することです。